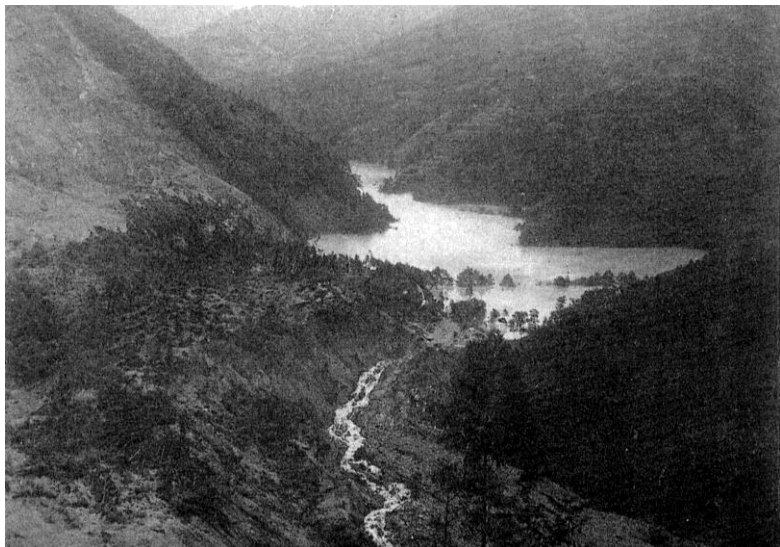


## 深層崩壊が引き起こした代表的な天然ダム



金剛寺天然ダム(昭和28年8月17日撮影)



金剛寺崩壊地の崩壊残土堆積状況(昭和29年6月30日撮影)

写真出典:7/18水害写真集(和歌山県土木部砂防課発行)

## 表 災害の詳細情報

災害名	有田川災害
発生年月日	1953年7月18日
場所	和歌山県伊都郡花園村
原因	梅雨前線による豪雨
降雨量	約530mm(日雨量)
地質	四万十帯(砂岩、泥岩など)
天然ダム	最大15箇所
代表的な天然ダム(金剛寺)の諸元	
湛水高	約60m
湛水量	約1,700万 $m^3$
堰止土量	約260万 $m^3$
移動土塊量	約520万 $m^3$
比高差	約350m
継続時間	約1,000時間
死者	615名
行方不明者	431名
全壊・流出家屋	8671戸
備考	被害については災害全体の値

災害全般の出典:天然ダムと災害(田畑ら,2002)

被害についての出典:7.18水害写真集(和歌山県砂防課,1992)